



幼稚園だより 11月号

令和6年10月31日

中央区立豊海幼稚園 03 (3533) 0725

H P <http://www.chuo-tyky.ed.jp/~toyomi-kg/>

教育目標

- げんきな子
- やさしい子
- がんばれる子

<子どもたちの主体的な取り組みの姿>

園長 山口 晃司

各地から紅葉の便りが届いています。暦の上では11月は冬の始まりです。ようやく日中の涼しさを感じるようになりました。先日の運動会は体を動かすのに心地よい気候の中で実施することができました。気候変動の影響で、運動会に適した爽やかな秋晴れの日というのは、今後は10月後半から11月初めになるのかもしれませんがね。子どもたちの真剣な表情、親子でにこにこした笑顔、リレーでの勝敗の結果に歓喜する姿、そして保護者競技の綱引きの盛り上がったことなど、充実した運動会が開催できたと私もうれしかったです。ご協力ありがとうございました。

運動会翌日から子どもたちは、さっそく異学年が混じり合っ、綱引きをしたり、リズム表現を教え合ったりして、「運動会ごっこ」が始まりました。行事が終わったら、その活動はもう終わりではなく、子どもたちが遊びとして、再現しながら取り組んでいる姿はまさに幼児期の学びの姿です。魅力に感じ、その活動に憧れ自分たちもやってみたと遊びに再現していることは、運動会などの行事への取り組みが、子どもたちの主体的な取り組みとなり、充実感や満足感を味わうことができたのだと思います。今後も、子どもたちの豊かな経験を保障し、遊びや園生活の充実を図って参ります。

<身近な自然との関わりを通した探究の姿>

11月28日(木)は、中央区教育委員会研究指定園として本園の2年間の研究を発表いたします。内容については、本園ホームページの研究バナーからご覧いただけます。

この「探究」ですが、運動会の際にご覧いただいた年長組が着ていたTシャツや万国旗として飾った旗が、「探究」活動の成果物としてあげられます。本園の自然環境の特徴として、様々な植栽が植えられています。日頃から、子どもたちは、草花で色水遊びをしたり、落ち葉を使って遊んだりしています。1学期に、年長組は藍の葉で、「たたき染め」を経験しました。自分たちで畑から藍の葉を採り、布に並べて様々なデザインを考えトンカチで葉を叩いて楽しみました。その際に、藍色以外に赤や黄色も出来ないかと、色付いた葉を探して試す姿がありました。その後も、葉の汁を絵の具にしてステンシルをして遊びました。自分が使いたい色になる葉を園内の植栽から探し出し、友達同士で色が出る葉の情報を伝え合ったりしていました。それらの経験が元になり、年長組は「ちきゅうのこどもたち」というテーマのリズム表現で身に付ける衣装に、園内から自分のお気に入りの落ち葉を探し、版画(うつしだし)の技法で描いた葉っぱのかんむりと、草木染めのTシャツを身に付けて踊りました。ピンクや緑、オレンジ色等に染めるには、どの葉っぱを使うといいのかを今までの遊びの経験と図鑑などからの情報を基にして、桜やビワの葉、大葉(しそ)、藍、タマネギの皮を集めてTシャツを染めました。一枚一枚色合いや絞り模様が違い、それぞれに味のあるシャツに仕上がりました。子どもたちは、自分のシャツに満足感とうれしさを感じて運動会に参加していたことはご覧いただいた通りです。園内で子どもたちが日々関わり遊んでいることの中に、探究の機会が多々あります。

<各学年のねらいと主な活動>

年少組	年中組	年長組
○自分のやりたい遊びを繰り返したり、友達と関わって遊んだりすることを楽しむ。 ○自分なりの動きを出しながら、みんなと遊ぶことを楽しむ。 ○学級のみんなと一緒にすることを楽しんだり、自分なりに表現する楽しさを味わったりする。 主な活動 ・鬼遊び「むつくりくまさん」 ・自然物を使った遊び、製作 ・歌「はっぱのうた」 ・リズム「ドングリマン」	○健康に過ごすための生活の仕方が分かり、自分から進んで行う。 ○自分の思いを言葉や動きで伝えたり、友達の思いを聞いたりして、友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。 主な活動 ・楽器遊び ・自然物を使った遊び ・果物の製作(半立体) ・歌「そうだったらいいのにな」	○友達からの刺激を受け、自分の目標に向かって力を出したり、友達と力を合わせたりしながら体を動かす楽しさを味わう。 ○学級の友達と気持ちを合わせて歌ったり、合奏したりする楽しさを味わう。 主な活動 ・ドッジボール ・短縄跳び ・楽器遊び ・自然物を使った遊び ・歌「世界中のこどもたちが」